

## 【中国】全国統一電力市場発展「ロードマップ」「タイムテーブル」公開

2024 年 11 月 29 日、中国国家エネルギー局の統括のもと、中国電力企業連合会（以下「中電連」）が複数の団体と共同で「全国統一電力市場発展計画ブルーブック」（以下「ブルーブック」）を発表した<sup>1</sup>。

「ブルーブック」は、中国の電力市場において 2015 年に始まった新たな電力体制改革以降の重要な進展と成果を総括した。また、中国のエネルギー転換の動向やその進行速度を踏まえ、全国統一電力市場発展に向けた「ロードマップ」と「タイムテーブル」を初めて明確に提示した。この計画は、中国の電力市場が健全で秩序ある効率的な発展を遂げるための指針を示している。

「ブルーブック」は、国家発展戦略を前提とし、カーボンピークおよびカーボンニュートラルの目標、さらにエネルギーのグリーン転換の進展速度を踏まえた上で、統一電力市場の「三段階発展戦略」を提案した。即ち 2025 年までに、全国統一電力市場の初期構築を達成し、電力市場のトップレベルの設計を基本的に完成させ、全国的な基礎取引ルールと技術標準の統一を実現する。また、2029 年までに、全国統一電力市場を全面的に構築し、市場の基盤制度やルールの統一、公平な市場監督、そして市場施設の高水準な相互接続を推進する。さらに、2035 年までに、全国統一電力市場をさらに改善・充実させる。

「ブルーブック」では、中国の統一電力市場構築に向けた中期・短期の 8 つの重点課題が提案された<sup>2</sup>。これにより、多層的かつ効率的な市場運営、持続可能なエネルギーの発展、安全供給の確保などを目指す。以下に、その主要な内容をまとめる。

### 1. 多層的で統一された電力市場構造の構築

省間・地域間市場、地域市場、省級市場の関係性と運営を明確化し、それぞれの役割を強調する。省級市場は基盤としての役割を強化し、地域市場は需給調整と資源配分の最適化を担う。各層の市場が連携し、「中長期+スポット+補助サービス+容量市場」の統一市場モデルへの移行を進めるとともに、省間市場の開放性を高め、新規主体の参加を促す。

---

<sup>1</sup> <https://www.china5e.com/news/news-1181591-1.html>

<sup>2</sup> [https://www.cpn.com.cn/news/baogao2023/202412/t20241204\\_1756615.html](https://www.cpn.com.cn/news/baogao2023/202412/t20241204_1756615.html)

## 2. 機能が充実し多様な市場体系の構築

新型電力システムの発展を背景に、取引期間と取引品目を拡大する。中長期取引では、短期から数年先までの契約を拡充し、現物市場を2029年までに全国で正式運用させる。また、補助サービス市場を標準化し、容量市場のメカニズムを研究するほか、新市場として送電権や電力先物市場の導入を模索する。

## 3. 再生可能エネルギーの市場参入促進

再生可能エネルギーの発展と市場参入を推進し、グリーン証書市場の拡充や消費責任メカニズムを整備する。取引周期を短縮し、価格メカニズムを再生可能エネルギーに適応させ、大型風力・太陽光発電基地市場への参入を容易にする。また、2025年までに再生可能エネルギーの市場化消費比率を50%以上に引き上げ、2029年までに全面的な市場参入を目指す。

## 4. 柔軟性を高めた市場メカニズムの構築

電力システムの安全性と柔軟性を確保するため、通常発電設備や蓄電技術の市場への参加を多様化し、需要応答リソースの活用を進める。2025年までに需要応答能力を最大電力需要の3~5%に拡大させ、リスク防止メカニズムを整備する。

## 5. 電力市場の標準化と規範化

市場運営の基本ルールや技術標準を統一し、効率的な取引運営と調整を推進する。統一された取引決済管理や情報開示制度を確立し、情報セキュリティを確保する。また、専門教育や認証体系を整備し、市場運営の専門性を向上させる。

## 6. 卸売市場と小売市場の統合的連携

電力販売会社が（卸売と小売の）両市場をつなぐ役割を果たし、価格伝達メカニズムを最適化する。ユーザーの多様なニーズに応える標準化小売プランやグリーン電力プランを普及させ、オンライン小売モールを構築する。また、代理購入ユーザー向けのサービスメカニズムを整備し、リスク回避手段を強化する。

## 7. 電力市場と電力開発・安全供給の統合的連携

電力市場の価格信号を電力計画や送電網計画の根拠として活用し、電力網と電源の協調発展を促す。中長期市場を供給の安定装置として活用し、現物市場や補助サービス市場を通じて調整能力を引き出す。

## 8. 科学的で効率的な市場監督管理体制の構築

監督管理効率を向上させるため、デジタル化された監督管理プラットフォームを導入する。第三者による監督管理能力を育成し、市場信用体系を構築する。また、全国統一電力市場に適した評価指標体系を整備し、動的なモニタリングと評価を実施する。

これらの施策は、中国の電力市場の効率向上と持続可能性を高め、経済の高品質な発展を支える基盤となることが期待されている。

(加藤 俊叡)